

## 1 自己評価及び外部評価結果

### 【事業所概要(事業所記入)】

事業所番号	2070101684		
法人名	医療法人 みすゞ会		
事業所名	グループホーム星のさと		
所在地	長野県長野市篠ノ井小松原2361番地		
自己評価作成日	平成 27年 2月 4日	評価結果市町村受理日	平成 27年 4月 8日

※事業所の基本情報は、公表センターページで閲覧してください。(↓このURLをクリック)

基本情報リンク先	<a href="http://www.kaijokensaku.jp/20/index.php?action=kouhyou_detail_2014_022_kan=true&amp;JijyosyoCd=2070101684-00&amp;PrefCd=20&amp;VersionCd=022">http://www.kaijokensaku.jp/20/index.php?action=kouhyou_detail_2014_022_kan=true&amp;JijyosyoCd=2070101684-00&amp;PrefCd=20&amp;VersionCd=022</a>
----------	---

### 【評価機関概要(評価機関記入)】

評価機関名	コスモプランニング有限会社
所在地	長野市松岡1丁目35番5号
訪問調査日	平成 27年 2月 26日

### 【事業所が特に力を入れている点・アピールしたい点(事業所記入)】

辺りは、四季折々の色で衣替えをしてくれる山々に抱かれ、川中島平が一望でき、気持ちすがすがしいような豊かな自然環境に恵まれている。ホーム内は天井が高く広々としていて、中庭から明るい陽がそそがれ“ホッ”とする空間である。全館バリアフリーで、開設当初からスプリンクラーも設置されており、安全面への配慮がされている。山が好きな入居者は“ねえ、ねえ、ねえ…あの山の向こうには何があるの?”、お散歩が好きな入居者は、お日様を見て満面の笑みを浮かべたり、夕暮れ時に川中島平に灯されている明りを見た入居者は、家族を想い不安になられたり…。そんな時にはいつもスタッフが寄り添っていて、優しい言葉に安心される。今日も明日も同じ繰り返しはあるが、「一人一人に一人一人の介護を」の理念を大切に、入居者一人一人の思いを汲み取り、寄り添えるよう工夫し、スタッフ間のコミュニケーションも、自分の思いや考えを言える環境の中で、皆で話し合い、皆で方向性を決め、皆で関わっている…という強い認識を持ち、入居者、スタッフ、それぞれが、それぞれの個性を大切にして、自然と笑顔になれるような暮らしを一緒に作りあげている。

### 【外部評価で確認した事業所の優れている点、工夫点(評価機関記入)】

長野南バイパスの小松原トンネル手前から篠ノ井方面に向う県道383号線を走るとりんご畑が両側に続き、少し高台になった場所に福祉事業と医療を展開する複合施設がありその中に当ホームもある。平均年齢89歳、最高齢は今年の6月に101歳を迎える。最高齢の方も元気に家事を手際よく行い、「〇〇さんの知恵袋」として日々、職員の料理の相談に応じている。開設当初からの理念「一人一人に一人一人の介護を」を昨年の夏から利用者一人ひとりの気持ちになって支援したいと各利用者(私の心)の雲型の用紙に記録を始め、更に検討を重ね、漸く光が見えてきたという。実際に利用者と職員の距離が近くに感じられたのは努力の賜物ではと思われた。管理者は専門学校卒業で「施設と介護職員の役割」という題で基調講演している。その講演で強く感銘を受けた学生も多く、実際、運営する法人への就職に到った方もいる。笑顔があり言葉がけも優しく、活き活きと働ける職場だと語ってくれた職員もお目目が輝いていた。制度の改正に伴ない利用者が外に出かけて活躍できる場所を見つけ支援することが27年度の計画となっており、ホームとしては既にいくつかの案を考えている。今年度の目標は利用者と職員がワクワクするような新しい「試み」をしたいと開設12年目を迎えてもあくなき改善に向けてチャレンジしようとしている頼もしいホームである。

## V. サービスの成果に関する項目(アウトカム項目) ※項目No.1～55で日頃の取り組みを自己点検したうえで、成果について自己評価します

項目	取り組みの成果 ↓該当するものに○印	項目	取り組みの成果 ↓該当する項目に○印
56 職員は、利用者の思いや願い、暮らし方の意向を掴んでいる (参考項目:23,24,25)	○ 1. ほぼ全ての利用者の 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんど掴んでいない	63 職員は、家族が困っていること、不安なこと、求めていることをよく聴いており、信頼関係ができている (参考項目:9,10,19)	○ 1. ほぼ全ての家族と 2. 家族の2/3くらいと 3. 家族の1/3くらいと 4. ほとんどできていない
57 利用者と職員が、一緒にゆったりと過ごす場面がある (参考項目:18,38)	○ 1. 毎日ある 2. 数日に1回程度ある 3. たまにある 4. ほとんどない	64 通いの場やグループホームに馴染みの人や地域の人々が訪ねて来ている (参考項目:2,20)	○ 1. ほぼ毎日のように 2. 数日に1回程度 3. たまに 4. ほとんどない
58 利用者は、一人ひとりのペースで暮らしている (参考項目:38)	○ 1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない	65 運営推進会議を通して、地域住民や地元の関係者とのつながりが拡がったり深まり、事業所の理解者や応援者が増えている (参考項目:4)	○ 1. 大いに増えている 2. 少しずつ増えている 3. あまり増えていない 4. 全くいない
59 利用者は、職員が支援することで生き生きとした表情や姿がみられている (参考項目:36,37)	○ 1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない	66 職員は、活き活きと働いている (参考項目:11,12)	○ 1. ほぼ全ての職員が 2. 職員の2/3くらいが 3. 職員の1/3くらいが 4. ほとんどいない
60 利用者は、戸外の行きたいところへ出かけている (参考項目:49)	○ 1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない	67 職員から見て、利用者はサービスにおおむね満足していると思う	○ 1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない
61 利用者は、健康管理や医療面、安全面で不安なく過ごさせている (参考項目:30,31)	○ 1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない	68 職員から見て、利用者の家族等はサービスにおおむね満足していると思う	○ 1. ほぼ全ての家族等が 2. 家族等の2/3くらいが 3. 家族等の1/3くらいが 4. ほとんどできていない
62 利用者は、その時々々の状況や要望に応じた柔軟な支援により、安心して暮らしている (参考項目:28)	○ 1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない		